

令和4年度 第75回三重県中学校軟式野球大会要項

1. 主 催 三重県中学校体育連盟・三重県教育委員会
2. 共 催 松阪市教育委員会
3. 後 援 三重県軟式野球連盟・中日新聞社
4. 日 時 7月28日(木)・29日(金)・30日(土)・31日(日) 雨天順延
5. 会 場 ドリームオーシャンスタジアム(A)
阪内川スポーツ公園多目的グラウンド(B)
6. 大会規定
 - 1) トーナメント方式とする。
 - 2) ルールは2022年度公認野球規則とする。
得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。(優勝戦も適用する。)
日没、降雨などによるコールドゲームは、5回以降に適用し、その時点で勝敗の決しない時またはそれ以前の場合は、特別継続試合(サスペンデッドゲーム)とする。
 - 3) 7回を終了しても同点の場合は8回から特別延長戦を行う。(無死一二塁、継続打順)
9回を終了して決着がつかない場合は抽選とする。準決勝・決勝については勝敗が決するまで行う。
 - 4) 抗議はいつさい認めないが、監督と当該プレーヤーのみ説明を求めることができる。
 - 5) 監督は当該校の教員、コーチは当該校の教職員及び、学校長が認めた継続指導をしているコーチとする。
 - 6) ベンチは若番が1塁側とする。登録された選手18名(スコアラーを含む)と、マネージャー(背番号はつけない)、3名以内の教職員及び学校長が認めた外部コーチ(ただし、継続指導している者)のみ、ベンチに入れる。
 - 7) 背番号はポジション順を原則とする。監督は30番、コーチは背番号(29, 28番)をつける。
 - 8) 第1試合のメンバー用紙交換、攻守の決定等は、試合開始予定時刻の30分前とし、第2試合以降は前試合の4回終了時とする。各チームの監督と主将は、所定のメンバー用紙を5部記入のうえ大会本部まで来ること。
 - 9) シートノックは後攻側から始めて5分以内とし、補助員はすべてヘルメットを着用する。相手チームのノック中は、危険防止のためベンチから出ない。ただし、ブルペンでの投球練習は除く。ノック時のマウンド付近を使用することは禁止とする。
 - 10) 捕手はプロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、スロートガード、打者・走者・次打者・ランナーコーチャーは両耳ヘルメットを使用すること。ファールカップも着用する。
 - 11) 選手、監督、コーチは同色、同形、同意匠のユニフォームを着用すること。ただし合同チームの場合は、自校のユニフォーム、スパイクは黒白混合でもよい。危険防止のためアンダーソックスとストッキングの両方を着用する。
 - 12) 使用球は公認ナガセケンコーM号とする。
 - 13) リストバンドは使用できない。また、サポーター(手首や指を固定・保護する目的の物)の使用は医療目的に限り試合前に大会本部に申し出て許可を得る。
 - 14) マスコットバット、バットリング、鉄棒、公認球以外のボールなど試合で使用しない物の球場内への持ち込みは禁止する。
 - 15) 相手チームへのやじや、相手チームに不利を招くような応援をしないこと。
 - 16) 投手の投球制限については、1日100球、1週間350球までとする。ダブルヘッダーの場合は、オーダー用紙交換時に必ず投手(前の試合に登板した全ての投手)の投球数、2日以降は前日までの投球数を報告する。
 - 17) 熱中症対策で、4回終了後または、20分以上攻撃が続いた場合、約10分程度のウォーターブレイクを取る。

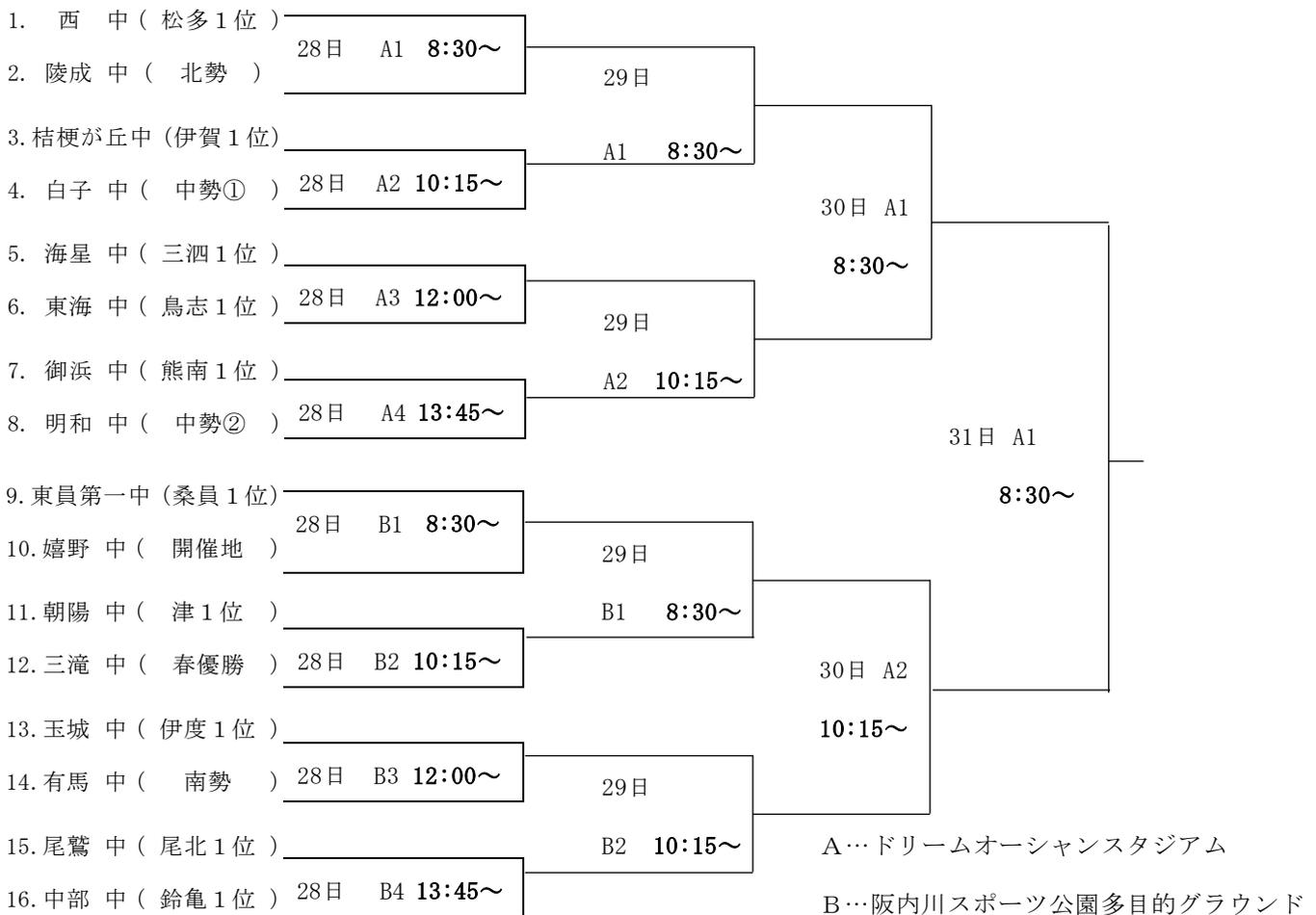
7. 開 会 式

- (1) コロナウイルス感染防止のため、今大会は開会式を行わない。
- (2) 地区大会の優勝校は優勝旗を持参すること。
- (3) 昨年度優勝校、準優勝校は優勝旗と優勝カップ、準優勝盾を持参する。もしくは地区代表に依頼してもよい。

8. 表 彰

- (1) 優勝校には優勝旗、優勝カップ、副賞、賞状を授与する。
準優勝校には準優勝盾、賞状を授与する。3位校には賞状を授与する。
- (2) 優秀選手は10名を選出し表彰する。

9. 組み合わせ・試合時間



10. 申し込み

7月28日(木)大会初日の朝の受付時提出(印を必ず)
参加料 1人1000円をチーム単位で当日受付に納めてください。

11. その他

- ・上位2チームに東海大会の出場権を与える。
- ・チーム責任者は、参加する選手がプログラムや大会結果に名前等を掲載してよいか確認して申し込むこと。(同意できない選手は参加申し込みの備考欄に記載すること。)